

---

# 苫小牧市美術博物館 年報

## 第13号（令和7年度）

---

苫小牧市美術博物館  
Tomakomai City Museum

## 苫小牧市美術博物館 年報13号 目次

|      |           |    |
|------|-----------|----|
| 1    | 事業報告      | 1  |
| (1)  | 展示事業      | 1  |
| (2)  | 教育普及事業    | 4  |
| (3)  | 資料の収集・保存  | 8  |
| (4)  | 調査・研究活動   | 11 |
| (5)  | 広報・CS向上   | 11 |
| (6)  | 展示室貸出事業   | 12 |
| (7)  | 市民協働      | 12 |
| (8)  | 埋蔵文化財の保護  | 12 |
| (9)  | 大会・研修への参加 | 12 |
| (10) | 職員の委嘱     | 13 |
| (11) | その他の事業    | 13 |
| 2    | 入館者       | 13 |
| 3    | 令和7年度決算   | 14 |
| (1)  | 歳入        | 14 |
| (2)  | 歳出        | 14 |
| 4    | 令和8年度予算   | 15 |
| (1)  | 歳入        | 15 |
| (2)  | 歳出        | 15 |
| 5    | 施設の概要     | 16 |
| (1)  | 沿革        | 16 |
| (2)  | 施設見取り図・概要 | 18 |
| (3)  | 組織        | 19 |
| (4)  | 寄贈        | 19 |

## はじめに

苫小牧市美術博物館《あみゅー》は、「樽前山麓と勇払原野の自然と文化」を主軸とする博物館事業に加え、「市民に開かれ」「子どもたちの感性を育む」「文化芸術活動の拠点として」を基本理念とする美術館事業を実施し、各種特別展、郷土に根ざした作家を紹介する企画展のほか、中庭を利用した新進気鋭の作家による屋外展示などを展開してまいりました。

博物館時代から実施してきた郷土の自然・考古・歴史に関連する展覧会についても学芸員の調査研究の公表の場として継続するほか、各種教育普及事業も実施しております。

このように多岐にわたり事業を展開できたのも、企業・各館園及び研究機関、各種団体・個人の皆様のお力添えのおかげと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

本号では、令和7年度の事業内容を記載しております。特別展では、苫小牧市美術博物館としてリニューアルオープン以来の最多入館者数となった「描く人、安彦良和展」を開催しました。企画展は、苫小牧ゆかりの画家4人展「勇払幻視／北海道、勇払原野のイメージをたどる－砂田友治・北川豊・高橋伸・高橋正敏」、40年ぶりに苫小牧市の指定文化財が一堂に会した「苫小牧の文化財～ひととものがつなぐ歴史～」、戦後80年を契機にした「苫小牧の美術史－1940-50年代－」を開催し、地域色豊かな事業を実施しました。

また、11月には、30年振りに本市で北海道博物館協会学芸職員部会が開催され、当館に道内69名の学芸員が集い、学芸業務の知見を深める研修会が行われました。

最後になりますが、当館の運営及び各種展示・教育普及事業の実施にご協力を賜りました皆様、展示監視活動に携わっていただきました登録ボランティア及び美術館友の会事業部の皆様に心から感謝いたしますとともに、今後一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年7月

苫小牧市美術博物館  
館長 藤原 誠

# 1 事業報告

※全て講師名は敬称略、所属等は令和7年4月現在

## (1) 展示事業

### ①特別展

#### ○描く人、安彦良和

令和7年7月12日(土)～8月31日(日)(観覧者数：13,217名)

主催：苫小牧市美術博物館／毎日新聞社

企画制作：MBSテレビ

後援：苫小牧商工会議所／苫小牧信用金庫／苫小牧民報社／北海道新聞社

企画協力：PONTOON

協力：アニメ特撮アーカイブ機構／潮出版社／NHK出版／科学映像館を支える会／Gakken／KADOKAWA／九月社／講談社／スタジオぬえ／創通／中央公論新社／東映／東北新社／バンダイナムコフィルムワークス／文藝春秋

特別協力：HBC北海道放送

特別協賛：株式会社三星

『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザイナー兼アニメーションディレクターであり、漫画家としても活躍する安彦良和の創作活動を展望した。

(関連行事)

7月12日(土) オープニングセレモニー (参加者：111名)

7月26日(土) ワークショップ「アニメーションをつくってみよう」

講師：安彦良和 (参加者：34名)

7月26日(土) 講演会「安彦良和、北海道に生まれて」

講師：安彦良和 (参加者：78名)

8月16日(土)、30日(土) ギャラリーツアー (参加者：合計113名)

8月16日(土)・26日(火)～29日(金)・30日(土)

講演会「安彦良和、北海道に生まれて」録画上映会 (参加者：合計318名)

7月26日(土)、8月26日(火)～8月30日(土) 夜間開館 (参加者：合計70名)

### ②企画展

#### ○勇払幻視／北海道、勇払原野のイメージをたどる－砂田友治・北川豊・高橋伸・高橋正敏

令和7年4月26日(土)～6月29日(日)(観覧者数：3,774名)

後援：独立美術協会／苫小牧信用金庫／苫小牧民報社／北海道新聞社／NHK室蘭放送局

多感な時期を苫小牧で過ごした4者の作品を紹介する本展では、勇払原野のイメージをテーマに、原野に響く人間描写の世界に迫る作品を展示した。

#### ○苫小牧の文化財～ひととものがつなぐ歴史～

令和7年9月20日(土)～11月30日(日)(観覧者数：5,185名)

後援：苫小牧信用金庫／苫小牧民報社／北海道新聞

協力：円空作樽前権現像保存協力会／国立アイヌ民族博物館／宗教法人錦岡樽前山神社／独立行政法人国立高等専門学校機構苫小牧工業高等専門学校／苫小牧市立中央図書館／北海道大学／北海道大学北方生物圏フィールド科学センター苫小牧研究林／勇払恵比須神社／勇武津波切不動明王奉賛会

苫小牧市で文化財保護条例が制定されて70年を迎えたことを機に、苫小牧市における文化財保護の歴史と文化財について紹介した。

(関連行事)

9月21日(日)、11月1日(土)、11月24日(月・振休) 展示解説会 (参加者：合計63名)

10月19日(日) 歴史見学会「文化財をめぐるバスツアー」 (参加者：38名)

11月3日(月・祝) 指のレプリカをつくってみよう (参加者：135名)

### ○苫小牧の美術史－1940-50年代－

令和7年12月20日(土)～令和8年3月8日(日)(観覧者数：3,173名)

後援：苫小牧信用金庫／苫小牧民報社／北海道新聞社

協力：王子製紙株式会社苫小牧工場／第一洋食店

戦後80年の節目の年に開催する本展では、苫小牧の美術史をテーマに、画家たちの1940～50年代を検証した。

(関連行事)

令和8年1月17日(土)、2月28日(土) ギャラリートーク (参加者：合計20名)

## ③特集展示

### ○苫小牧ゆかりの書 市内所蔵品展

令和7年4月26日(土)～6月29日(日)(観覧者数：3,774名)

苫小牧市内の公共施設等に所蔵されている作品を借用し、地域で受け継がれてきた書の美しさを紹介した。

### ○勇払平野の戦争遺跡

令和7年12月20日(土)～令和8年3月8日(日)(観覧者数：3,173名)

戦後80年の節目の年に開催する本展では、現存する戦争遺跡をもとに、飛行場、トーチカ(コンクリート製の防御陣地)の建設、米軍機による苫小牧への空襲などに関する資料を紹介した。

(関連行事)

令和8年1月17日(土) 講演会「勇払平野周辺の戦争遺跡

～過去を知り、当時を思い、未来を考える～」

講師：乾 哲也(厚真町教育委員会参事) (参加者：63名)

令和8年1月11日(日)、3月1日(日) 展示解説会 (参加者：合計47名)

## ④収蔵品展

### ○福井正治×渡辺貞一：深淵なる美と詩情

令和7年9月20日(土)～11月30日(日)(観覧者数：5,185名)

郷土ゆかりの画家・福井正治と青森出身の渡辺貞一の二人の画家による、詩情豊かな作品世界を紹介した。

## ⑤中庭展示

### ○Vol.21 風間天心「MELTYBUDDHA」

令和7年4月26日(土)～11月30日(日)(観覧者数：27,506名)

現代における「宗教と芸術」の関係性について、創作活動を通して検証する美術家兼僧侶の風間天心による作品を展示した。

(関連行事)

6月14日(土)、6月29日(日)、7月26日(土)、7月27日(日)、9月6日(土)、9月21日(日)、  
10月19日(日)、11月22日(土)、11月24日(月)、11月30日(日)

キャンドル点灯イベント (参加者：合計314名)

7月26日(土) わたし色のキャンドルをつくろう (参加者：14名)

7月27日(日) ミニ大仏ワークショップ (参加者：23名)

## ⑥収蔵展示室(常設展示室内)

### ○第一収蔵展示室

◇自然史関連の収蔵資料の展示を1回更新した。

・鳥類標本、地層剥ぎ取り標本など 令和8年1月～

◇自然や四季に関連する収蔵絵画の展示を2回更新した。

・ミニギャラリー四季の風景 【夏・秋】 令和7年7月2日～9月30日

【冬・春】 令和7年10月18日～

### ○第二収蔵展示室

◇収蔵資料の展示を1回更新した。

・イクパスイ 令和8年2月～

## ⑦2階展望ロビー

考古関連の展示を1回更新した。

・縄文時代の人々と動物との関わりーイノシシ・エゾオオカミー 令和8年3月～

## ⑧無料スペースにおける展示

### ○静川遺跡コーナー

・令和7年度市内遺跡発掘調査速報展示 令和8年3月～

### ○1階ロビー

・五月人形の展示 令和7年5月

・干支の展示 令和8年1月

・ひな人形の展示 令和8年3月

## ⑨ウトナイ湖野生鳥獣保護センター・サテライト展示

哺乳類のはく製の展示を1回更新した。

・エゾリス、シマリス 計2点 令和8年3月～

## (2) 教育普及事業

### ①通年プログラム(登録制の各種プログラム)

#### ○美術博物館大学講座(登録者数：139名)

苫小牧や胆振・日高、北海道に関する自然、芸術、歴史の各分野の講師による講演を実施した。

| 日 時       | 内 容                         | 講 師 名                          | 参加者  |
|-----------|-----------------------------|--------------------------------|------|
| R 7.5.31  | 「ふるさとの山・樽前山と苫小牧の校歌」         | 元苫小牧市立豊川小学校<br>校長 藤沢 紀世安       | 111名 |
| R 7.6.21  | 「ヨーロッパにおける絵画修復の現場から」        | 修復家<br>池田 奈緒                   | 113名 |
| R 7.7.19  | 「苫小牧東部の希少鳥類と人間活動の影響」        | 北海道大学大学院地球環境科学研究院<br>准教授 先崎 理之 | 102名 |
| R 7.9.27  | 「開陽丸の保存と活用－江差町が取り組む水中遺跡調査－」 | 江差町教育委員会<br>学芸員 小峰 彩椰          | 98名  |
| R 7.10.18 | 「苫小牧における博物館施設のあゆみ」          | 勇武津資料館<br>主査 武田 正哉             | 89名  |
| R 7.11.29 | 「植物化石から知る苫小牧と北海道の古環境」       | 北海道博物館<br>学芸主査 成田 敦史           | 100名 |
| R 7.12.13 | 「苫小牧の歴史や調べ物に～そうだ 図書館、行こう～」  | 苫小牧市立中央図書館<br>司書 大竹 郁美         | 101名 |
| R 8.1.24  | 「発掘調査結果から見る苫小牧のアイヌ文化」       | 当館 主任学芸員 岩波 連                  | 101名 |
| R 8.2.21  | 「胆振日高の今を彩る美の諸相」             | 当館 主査 細矢 久人                    | 97名  |

#### ○子ども広報部「びとこま」(共催：NPO法人樽前artyプラス 登録者数：22名)

小中学生の子ども記者を募集し、展覧会の取材、撮影・記事作成を指導し、子ども広報紙「びとこま」を発行した。

5月～令和8年3月(年9回実施) 広報誌34号発行 参加者：合計180名

#### ○古文書解説講座(対象：高校生～大人 登録者数 初級編：32名 中級編：20名)

古文書解説にあたり必要なくずし字解説の基礎や古文書から歴史を読み解き、歴史に親しんでもらうための講座を行った。

(初級編)令和8年1月31日(土)、2月1日(日)、2月23日(月・祝)、3月7日(土)、3月8日(日)

(中級編)11月8日(土)、11月22日(土)

参加者：合計162名 講師：佐藤 麻莉(当館主任学芸員)

#### ○考古学講座(対象：高校生～大人)

土器や石器、骨角器などについて実際の資料を交えて、考古学をより深く知ってもらうための講座を行った。

12月14日(日)、令和8年1月25日(日)、2月8日(日)

参加者：合計89名 講師：岩波 連(当館主任学芸員)、岡本 直樹(当館学芸員)

○遺跡報告会(対象：高校生～大人)

土器や石器、骨角器などについて実際の資料を交えて、考古学をより深く知ってもらうための講座を行った。

令和8年3月14日(土)

参加者：合計20名 講師：岩波 連(当館主任学芸員)

②体験プログラム(一般申込型普及事業)

○美術博物館祭2025

アートフェスティバルと連携し、以下のプログラムを実施した。

令和7年7月26日(土)～27日(日) 参加者：2,367名

7月26日(土)、7月27日(日) あつまれ！生きもの標本ブース (参加者：合計297名)

7月26日(土)、7月27日(日) 中庭展示関連企画

キャンドル点灯イベント (参加者：合計60名)

7月26日(土) 特別展関連企画 アニメーションをつくってみよう

講師：安彦 良和 (参加者：34名)

7月26日(土) 特別展関連企画 講演会「安彦良和、北海道に生まれて」

講師：安彦 良和 (参加者：78名)

7月26日(土) 中庭展示関連企画 わたし色のキャンドルをつくろう (参加者：14名)

7月27日(日) 中庭展示関連企画 ミニ大仏ワークショップ (参加者：23名)

7月27日(日) 日光写真をつくろう (参加者：54名)

○ミュージアムラボ(対象：小学生～一般)

学芸員を講師とした博物・美術分野の体験的な学習を5回実施した。

| 日 時     | 内 容                    | 講 師 名           | 参加者 |
|---------|------------------------|-----------------|-----|
| R7.9.14 | 鹿の角でアクセサリーをつくってみよう     | 岡本 直樹(当館学芸員)    | 8名  |
| R8.1.11 | 書初め                    | 沖津 かな(当館主任学芸員)  | 17名 |
| R8.3.6  | 絵画鑑賞会<br>共催：苫小牧市美術館友の会 | 立石 絵梨子(当館主任学芸員) | 10名 |
| R8.3.15 | コケの観察と標本づくり            | 江崎 逸郎(当館主査)     | 24名 |
| R8.3.20 | ミニチュア土器をつくろう           | 岩波 連(当館主任学芸員)   | 22名 |

### ○無料観覧日

全館の無料観覧日を以下の2回実施した。

| 日 時     | 内 容          | 実 施 内 容                                                             | 参加者  |
|---------|--------------|---------------------------------------------------------------------|------|
| R7.5.5  | ゴーゴーミュージアム   | 「苫小牧東高等学校書道部「書道パフォーマンス」」「縄文土器ペーパークラフト」「館内探検！カードクイズ」「アイヌ文化体験フォトスポット」 | 875名 |
| R7.11.3 | あみゅー秋のサンクスデー | 「わくわく縄文ランド(協力：苫小牧縄文会)」「指のレプリカをつくってみよう」「学芸員スポット解説」                   | 714名 |

### ○歴史見学会

企画展「苫小牧の文化財～ひととものがつなぐ歴史～」関連事業として、市内の文化財にまつわるバスツアーを実施した。

10月19日(日) 文化財をめぐるバスツアー (参加者：38名)

### ○自然観察会

身近な自然に親しむことを目的とした自然観察会を実施した。

6月7日(土) 身近なコケの観察会 (参加者：14名)

### ③学校連携プログラム

#### ○郷土学習(対象：市内小学校23校3・4年生)

市内小学校の3・4年生を対象に、学芸員が石臼を使った体験学習や展示学習を実施した。

9月～11月 実施回数：30回 (受講児童：1,292名)

#### ○教員のための博物館の日 in 苫小牧

(共催：国立科学博物館、(公財)日本博物館協会 協力：苫小牧市教育研究所)

常設展示のポイント解説や事例紹介や体験型ワークショップを実施した。

8月6日(水) (参加教員：63名)

#### ○アウトリーチ事業 みゅーじあむ in スクール

画家・加藤広貴を講師に迎えたプログラムのほか、対話による美術の鑑賞活動を行った。

10月8日(水) 沼ノ端小学校6年生 (参加者：52名)

11月26日(水) 樽前小学校5・6年生 (参加者：13名)

#### ○総合学習・職場体験

市内の小学校1校、中学校2校の総合学習および職場体験を受け入れた。

9月18日(木) 苫小牧市立若草小学校2年生 (参加者：7名)

10月22日(水) 苫小牧市立凌雲中学校1年生 (参加者：3名)

苫小牧市立明倫中学校2年生 (参加者：2名)

○博物館実習の受入

学芸員資格取得のための実務実習を実施した。

8月19日(火)～8月27日(水)のうち7日間

実習生：5名 受入先：札幌大学、静岡大学、北海道大学、北洋大学

④その他の教育普及事業

○出前講座

| 日 時       | 派 遣 先      | 演 題        | 対応職員  | 参加者 |
|-----------|------------|------------|-------|-----|
| R 7.8.22  | 北栄児童センター   | 苫小牧の野鳥     | 江崎 逸郎 | 48名 |
| R 7.10.15 | 苫小牧市立清水小学校 | 苫小牧のアイヌ文化  | 岩波 連  | 41名 |
| R 8.2.20  | 苫小牧市立美園小学校 | 苫小牧の野鳥     | 江崎 逸郎 | 75名 |
| R 8.2.27  | 苫小牧市立中央図書館 | 苫小牧の大昔のくらし | 岡本 直樹 | 17名 |

○ 講師派遣

| 日 時       | 派 遣 先                                             | 演 題                       | 対応職員           | 参加者 |
|-----------|---------------------------------------------------|---------------------------|----------------|-----|
| R 7.5.9   | 苫小牧市立北光小学校3年生                                     | 苫小牧川のしぜん                  | 江崎 逸郎          | 92名 |
| R 7.11.20 | 第49回北海道博物館協会学芸職員部会総会・研修会<br>令和7年度日胆地区博物館等連絡協議会研修会 | 美術作品の輸送と保険、著作権の取り扱い事例について | 細矢 久人<br>立石絵梨子 | 40名 |
| R 7.11.21 | 第49回北海道博物館協会学芸職員部会総会・研修会<br>令和7年度日胆地区博物館等連絡協議会研修会 | 自然巡りコース<br>遺跡探訪コース        | 江崎 逸郎<br>岡本 直樹 | 58名 |
| R 8.1.29  | 苫小牧市立沼ノ端小学校3年生                                    | かわる道具とくらし                 | 佐藤 麻莉<br>出水 幸浩 | 52名 |
| R 8.2.14  | 石川県九谷焼美術館                                         | 宮本屋窯の魅力－文様と画の融和という視点から－   | 立石絵梨子          | 52名 |
| R 8.2.18  | 苫小牧市立美園小学校3年生                                     | かわる道具とくらし                 | 佐藤 麻莉<br>出水 幸浩 | 75名 |
| R 8.2.25  | 樽前放課後スクール                                         | シュールな技法で絵を描こう             | 細矢 久人          | 16名 |
| R 8.3.10  | 苫小牧市立苫小牧東小学校3年生                                   | かわる道具とくらし                 | 佐藤 麻莉<br>出水 幸浩 | 34名 |

### ○苫小牧市アイヌ政策推進事業

市民がアイヌ文化への関心と理解をより深める一助として、触ることができるアイヌ民族の大人用衣服(木綿衣)の複製資料4種5点を製作した。また、「縄文デザイン・アイヌデザイン」をテーマに、講演会を実施したほか、北海道指定有形文化財「アイヌ丸木舟および推進具」が出土した沼ノ端丸木舟遺跡の報告書を作成した。

令和8年2月28日(土) 講演会「縄文デザイン・アイヌデザイン」

講師：青野 友哉(東北芸術工科大学教授) (参加者：49名)

成果物：大人用衣服(木綿衣)の複製資料4種5点、沼ノ端丸木舟遺跡発掘調査報告書

### ○カムイノミ・イチャルパ

(共催)苫小牧アイヌ協会 6月22日(日) 参加者：60名

### ○はちとまネットワーク交流ワークショップ

苫小牧市と八戸市の交流連携協定「はちとまネットワーク」の事業として、八戸市在住の画家・庭田 薫を講師に迎えたプログラムを行った。

10月4日(土) 光のイメージを描こう (参加者：14名)

10月5日(日) コラージュパネルを作ろう (参加者：14名)

## (3) 資料の収集・保存

### ①資料の増加状況(過去5年分)

| 年度  | 考 古           | 歴 史            | 民 族          | 自 然            | 芸 術            | 合 計              |
|-----|---------------|----------------|--------------|----------------|----------------|------------------|
| R 3 | (0)<br>45,204 | (47)<br>49,709 | (0)<br>1,805 | (0)<br>42,466  | (200)<br>1,723 | (247)<br>140,907 |
| R 4 | (0)<br>45,204 | (0)<br>49,709  | (0)<br>1,805 | (6)<br>42,472  | (3)<br>1,726   | (9)<br>140,916   |
| R 5 | (0)<br>45,204 | (0)<br>49,709  | (0)<br>1,805 | (0)<br>42,472  | (5)<br>1,731   | (5)<br>140,921   |
| R 6 | (0)<br>45,204 | (2)<br>49,711  | (0)<br>1,805 | (1)<br>42,473  | (5)<br>1,736   | (8)<br>140,929   |
| R 7 | (0)<br>45,204 | (1)<br>49,712  | (0)<br>1,805 | (91)<br>42,564 | (0)<br>1,736   | (92)<br>141,021  |

※( )内は、各年度における資料の増加点数

### ②寄贈資料

| 月 日       | 資 料 名    | 数 量 | 分 類   |
|-----------|----------|-----|-------|
| R 7.12.11 | 植物さく葉標本  | 89点 | 自 然 史 |
| R 7.12.12 | 爆弾の破片    | 1 点 | 歴 史   |
| R 8.2.25  | 地層剥ぎ取り標本 | 2 点 | 自 然 史 |

### ③利用状況

#### 資料調査

| 申請元                         | 資料                           | 利用目的(方法)                                                      | 調査日                 |
|-----------------------------|------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------|
| 南山大学                        | 柏原18遺跡出土土偶(第5-120図1, 2, 3)3点 | 科学研究費(学術変革領域(A))「考古・人類学データの多次元表彰とモデリングによる文化動態の解明」のための土偶の三次元計測 | R7.6.12             |
| 北海道大学<br>大学院文学院             | 子ども広報部びとこま関係資料               | 修士論文執筆のため                                                     | R7.12.6             |
| 宮塚文化財研究所                    | 弁天貝塚出土陶磁器類                   | 仙台藩白老陣屋跡出土の陶磁器類産地同定と勇払弁天貝塚出土陶磁器類の比較のため                        | R8.1.22             |
| 北海道博物館<br>アイヌ民族文化<br>研究センター | 飾り矢筒16点                      | 日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援「アイヌ民族の飾り矢筒に関する基礎的研究」のため          | R8.2.12<br>~R8.2.13 |
| 白老町教育委員会                    | 弁天貝塚出土の陶磁器類一式                | 史跡白老仙台藩陣屋跡出土品との比較検討のため                                        | R8.2.25<br>~R8.2.27 |

#### 資料貸出

| 申請元                        | 資料                                                      | 利用目的                                                                 | 貸出期間                 |
|----------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 国立アイヌ民族博物館                 | 天目台(資料番号1129)、盃(資料番号1088)                               | 国立アイヌ民族博物館 第10回特別展示「開館5周年記念 ウィーン万国博覧会とアイヌ・コレクション」に展示するため             | R7.6.24<br>~R7.11.27 |
| 公益財団法人<br>北海道埋蔵文化財<br>センター | 静川22遺跡出土資料(苫小牧市教育委員会2002『苫小牧東部工業地帯の遺跡群Ⅸ』掲載資料および動物遺存体資料) | 北海像埋蔵文化財センター令和7年度企画展示「北海道・北東北の縄文遺跡群4-縄文遺跡群と貝塚-」で展示するため               | R7.6.12<br>~R7.10.30 |
| 苫小牧工業高等専門学校創造工学科教授 土居 茂雄   | 円空作樽前権現像(3D模型)                                          | 2026年1月19日(火)の北海道議会経済委員会の苫小牧高専視察において、共同研究事例(および創造工学工房の利用事例)として展示するため | R8.1.19              |

#### 貸出以外の資料利用

| 申請元        | 資料                                                          | 利用目的                                                     | 方法    |
|------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------|
| (株)乃村工藝社   | アイヌ丸木舟および推進具、タマサイ(資料番号423(KK7)、476(KK60)、511(K18)、536(K43)) | 北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)の展示パネル(常設展示)に掲載するため                      | データ提供 |
| 国立アイヌ民族博物館 | 天目台(資料番号1129)、盃(資料番号1088)                                   | 国立アイヌ民族博物館 第10回特別展示「開館5周年記念 ウィーン万国博覧会とアイヌ・コレクション」図録掲載のため | データ提供 |

| 申請元                                                                                                                         | 資料                                                                                                                                                     | 利用目的                                                    | 方法    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------|
| 株式会社<br>国書刊行会                                                                                                               | 静川5遺跡中茶路式土器、美沢3遺跡美沢3式土器                                                                                                                                | 『1000の縄文』（仮題）（縄文ZIN編集部）に掲載のため                           | データ提供 |
| 北海道総務部<br>イノベーション<br>推進局財産活用課                                                                                               | 小保方卯市氏の写真                                                                                                                                              | 北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）のデジタルアーカイブおよび展示ガイドで使用するため               | データ提供 |
| 石狩市教育委員会                                                                                                                    | 美沢1遺跡出土 弓                                                                                                                                              | 新市指定文化財特別展「紅葉山33号遺跡出土の漆塗り弓（文様入り）」の展示パネルに写真を使用のため        | データ提供 |
| 南部町教育委員会                                                                                                                    | マンモス模型（画像）                                                                                                                                             | 令和9年度開館予定の町立の展示収蔵施設内展示品説明キャプションにて使用するため                 | データ提供 |
| 賢治と苫小牧の会<br>講師 土井 重男                                                                                                        | 汐見町・港町・末広町周辺の空撮写真（昭和41年5月18日）                                                                                                                          | 土井重男『賢治と苫小牧』に掲載するため（令和7年8月15日掲載予定）                      | データ提供 |
| 釧路短期大学                                                                                                                      | 鹿肉缶詰（複製）                                                                                                                                               | 『エゾシカ伝道師 Presents もっと知ってねエゾシカのこと』講座・募集チラシに掲載するため        | データ提供 |
| サイネット<br>株式会社                                                                                                               | 落とし穴画像1点                                                                                                                                               | 『図説日本史通覧』に掲載のため                                         | データ提供 |
| 苫小牧市民<br>文化ホール<br>ART CUBES<br>指定管理者<br>氷都とまこまい<br>パートナーズ<br>株式会社<br>運営JV代表<br>株式会社シアター<br>ワークショップ<br>企画制作・<br>広報担当<br>福士雄三 | 航空写真<br>完成間近の市民会館（1968年9月22日、1968年9月22日、1968年9月22日、1968年9月22日）、建設途中の市民会館（1968年5月）、苫小牧市街地（1962年、昭和30年代後半、昭和30年代後半、1963年）<br>動画資料<br>昭和43年 苫小牧市民会館開館行事記録 | 苫小牧市民文化ホール内、各所シェルフにパネル展示、およびサイネージでの動画再生のため              | データ提供 |
| 北海道胆振<br>総合振興局                                                                                                              | 静川遺跡（遺跡全景・シカの落とし穴・出土品など）7枚、植苗貝塚（地層断面）1枚、タブコブ遺跡（調査時風景）1枚                                                                                                | 「北の縄文パネル展」の展示パネル及び振興局HPに掲載するパンフレット「いぶり管内の主な縄文遺跡」に使用するため | データ提供 |
| 個人                                                                                                                          | マンモスの親子（複製）、苫小牧市美術館外観                                                                                                                                  | ドーマーイン公式Instagramにて観光記事を投稿するため                          | データ提供 |
| 苫小牧工業高等専門<br>学校創造工学科<br>教授 土居 茂雄                                                                                            | 円空作樽前権現像（3D模型）                                                                                                                                         | 「令和7年度 苫小牧工業高等専門学校 創造工学科 情報科学・工学系 卒業論文」への写真の掲載のため       | データ提供 |

#### (4) 調査・研究活動

学芸員がテーマごとに資料収集・調査研究を実施した。

| 氏 名   | 分 野 | 研 究 テ ー マ            |
|-------|-----|----------------------|
| 細矢 久人 | 美 術 | 苫小牧および北日本における近現代美術   |
| 江崎 逸郎 | 自然史 | 樽前山及び勇払原野一帯の生物相とその変遷 |
| 沖津かな  | 書   | 苫小牧および北海道の書道史        |
| 立石絵梨子 | 美 術 | 日本近現代美術、美術館教育        |
| 岩波 連  | 考 古 | 動物考古学・アイヌ考古学         |
| 佐藤 麻莉 | 歴 史 | 日本近世史、北方史            |
| 岡本 直樹 | 考 古 | 縄文時代の墓制              |
| 出水 幸浩 | 歴 史 | 近代の苫小牧の歴史            |

#### (5) 広報・CS向上

##### ①印刷物の発行

逐次刊行物

年報第12号、紀要第11号、美術博物館だより第13号を発行した。

その他印刷物

年間スケジュール 1 件、各種展示会の広報印刷物、企画展「勇払幻視／北海道、勇払原野のイメージをたどる－砂田友治・北川豊・高橋伸・高橋正敏」活動報告書、「沼ノ端丸木舟遺跡発掘調査報告書」、広報紙「びとこま」35号を作成・発行した。

##### ②各展覧会におけるポスター・チラシの配布

特別展・各企画展においてポスター・チラシを作成し、市内外に郵送及び手持ちで配布した。

##### ③美術博物館公式HPの運営

常に最新の情報が掲載されるように展覧会・行事ごとに随時更新を行い、情報発信に努めた。

##### ④美術博物館公式Facebookの運営

令和7年度は計147回更新し、展覧会や行事の案内のほか、常設展示や展覧会の見どころも写真を添えて紹介した。(フォロワー数：596人※前年から54人増加)

##### ⑤美術博物館公式Xの運営

Facebookと同様の内容のほか、関連アカウントの記事を引用で紹介し、計285回更新した。(フォロワー数：1,786人※前年から307人増加)

##### ⑥LINE、さくら連絡網の活用

苫小牧市公式LINEや、さくら連絡網(小中学生の保護者向け一斉情報配信システム)を利用し、展覧会情報等を発信した。

(6) **展示室貸出事業**

※令和7年度受付分

- ・ 苫小牧市美術館友の会 第2回U-20若者美術展 令和8年3月21日(土)～3月26日(木)  
来館者数：合計590名
- ・ 苫小牧美術協会 春季展 令和8年4月7日(火)～4月11日(土) 来館者数：合計495名

(7) **市民協働**

①登録団体への支援、協働

- ・ 苫小牧市博物館友の会の会議や講座開催時の会場提供を行った。
- ・ 苫小牧市美術館友の会の事務局会議の会場提供、会議の出席等を行った。
- ・ 郷土文化研究会の会議会場の提供、市民公開講座への協力、会議の出席等を行った。
- ・ 苫小牧縄文会の総会や講演会場の提供を行った。

②登録ボランティア(登録者数：55名)

企画展等の監視、広報物の発送作業、イベント補助、標本製作補助等を行う登録ボランティアの育成を図り、各種研修会を10回実施した。(研修会参加者：合計201名)

(8) **埋蔵文化財の保護**

- ・ 市内の開発工事(各種開発確認・開発区域詳細)に伴う遺跡の有無を確認するための調査
- ・ 遺跡パトロールの実施
- ・ 文化財保護法に基づく事前協議・調査・立会 20件
- ・ 遺跡の所在に関する問合せの対応 86件
- ・ 市内遺跡発掘調査等事業の実施
  - 美沢地区試掘調査 5月13日(火)～5月21日(水)
  - 勇払地区試掘調査 6月26日(木)、8月20日(水)
  - 苫東柏原地区試掘調査 9月17日(水)～10月18日(土)
  - 美沢地区試掘調査 10月21日(火)～10月22日(水)

(9) **大会・研修への参加**

協議会・大会等

| 名 称                                 | 日 程               | 開催地      | 参加職員        |
|-------------------------------------|-------------------|----------|-------------|
| 令和7年度日胆地区博物館等連絡協議会総会                | R7.5.22           | 新ひだか町    | 藤原、江崎<br>出水 |
| 第63回北海道博物館大会                        | R7.7.4            | 札幌市      | 藤原、出水       |
| 令和7年度日胆地区博物館等連絡協議会<br>(館長会議及び拡大役員会) | R8.2.13           | 苫小牧市(当館) | 藤原          |
| 第34回北海道美術館学芸員研究協議会                  | R8.3.5<br>～R8.3.6 | 札幌市      | 細矢          |

## 研修

| 名 称                                               | 日 程                   | 開催地  | 参加職員                       |
|---------------------------------------------------|-----------------------|------|----------------------------|
| 令和7年度日胆地区博物館等連絡協議会研修会<br>第49回北海道博物館協会学芸職員部会総会・研修会 | R7.11.20<br>～R7.11.21 | 苫小牧市 | 藤原、細矢、江崎、沖津、立石、岩波、佐藤、岡本、出水 |

## (10) 職員の委嘱

苫小牧看護専門学校 非常勤講師

9月30日(火) 「苫小牧の歴史」(主任学芸員 佐藤 麻莉) 参加者：48名

11月11日(火) 「苫小牧のアイヌ文化について」(主任学芸員 岩波 連) 参加者：48名

12月18日(木) 「自然環境の理解」(主査 江崎 逸郎) 参加者：47名

令和8年2月18日(水) 「苫小牧の考古学」(学芸員 岡本 直樹) 参加者：47名

## (11) その他の事業

はちとまネットワーク連携事業

はちとまネットワーク会議に出席した。

10月7日(火)～10月8日(水) 苫小牧市

## 2 入館者

|     | 個 人    |       |       |       |              | 団 体   |    |       |    | 合計     |
|-----|--------|-------|-------|-------|--------------|-------|----|-------|----|--------|
|     | 一般     | 高大    | 小中    | 幼児    | 免除<br>事業参加者等 | 一般    | 高大 | 小中    | 幼児 |        |
| 4月  | 487    | 27    | 157   | 100   | 1,179        |       |    |       |    | 1,950  |
| 5月  | 1,488  | 62    | 306   | 187   | 710          |       |    | 36    |    | 2,789  |
| 6月  | 702    | 51    | 109   | 63    | 798          | 99    | 35 | 13    |    | 1,870  |
| 7月  | 6,987  | 201   | 610   | 246   | 1,802        | 59    |    |       |    | 9,905  |
| 8月  | 14,070 | 659   | 1,194 | 352   | 2,196        | 29    |    | 135   |    | 18,633 |
| 9月  | 517    | 44    | 69    | 46    | 721          | 97    |    | 210   |    | 1,704  |
| 10月 | 654    | 9     | 109   | 49    | 611          | 67    |    | 715   |    | 2,214  |
| 11月 | 1,206  | 24    | 205   | 115   | 896          | 367   |    | 507   | 19 | 3,339  |
| 12月 | 356    | 16    | 52    | 40    | 405          | 168   |    | 61    |    | 1,098  |
| 1月  | 603    | 46    | 107   | 34    | 769          | 61    | 13 |       | 19 | 1,643  |
| 2月  | 774    | 66    | 118   | 48    | 1,085        | 37    |    |       |    | 2,128  |
| 3月  | 722    | 63    | 166   | 75    | 1,095        | 201   |    |       |    | 2,322  |
| 合計  | 28,566 | 1,268 | 3,202 | 1,355 | 12,265       | 1,185 | 48 | 1,668 | 38 | 49,596 |

※展示事業関連行事、教育普及事業参加者は個人に含む。ただし、郷土学習は団体参加者に含む。

※館外で実施した展示事業関連行事、教育普及事業参加者は入館者に含まれない。

### 3 令和7年度決算

#### (1) 歳 入

| 区 分                      | 予算現額       | 決算額        | 説 明                                                               |
|--------------------------|------------|------------|-------------------------------------------------------------------|
| 使 用 料                    | 3,609,000  | 8,444,520  | 常設・企画展観覧料 2,376,620<br>特別展観覧料 6,067,900                           |
| 行政財産使用料                  | 138,000    | 312,104    | 展示室・設備使用料 276,864<br>自動販売機電気使用料 35,240                            |
| 受 講 料                    | 130,000    | 175,500    | 美術博物館大学講座 175,500                                                 |
| 社 会 教 育 費 金<br>国 庫 補 助 金 | 2,127,000  | 1,481,380  | 遺跡発掘調査事業費 1,481,380                                               |
| ア イ ヌ 政 策 金<br>推 進 交 付 金 | 2,507,000  | 2,454,430  | アイヌ文化関連展示整備事業 2,454,430                                           |
| 雑 入                      | 160,000    | 81,900     | 図録・ポストカード販売 81,900                                                |
| 国 庫 支 出 金                | 10,964,000 | 8,620,000  | 重点対策加速化事業交付金 (美術博物館LED化事業費) 3,717,000<br>脱炭素化先行地域づくり事業費 4,903,000 |
| 合 計                      | 19,635,000 | 21,569,834 |                                                                   |

#### (2) 歳 出

| 区 分                 | 予算現額       | 決算額        | 説 明                                                                                                                      |
|---------------------|------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 報 酬                 | 122,000    | 91,500     | 美術博物館協議会委員経費 97,100                                                                                                      |
| 報 償 費               | 221,000    | 190,000    | 美術博物館管理運営経費 31,946,922                                                                                                   |
| 旅 費                 | 565,000    | 473,510    | 燃料費 4,753,267<br>光熱水費 6,639,139<br>管理運営委託料 16,461,893<br>その他管理運営費 4,092,623                                              |
| 需 用 費               | 20,855,000 | 20,721,119 | 美術博物館活動及び調査研究経費 3,844,825<br>勇武津資料館管理運営経費 3,015,258                                                                      |
| 役 務 費               | 1,091,000  | 1,050,092  | 燃料費 188,595<br>光熱水費 480,350<br>管理運営委託料 1,883,359<br>その他管理運営費 462,954                                                     |
| 委 託 料               | 32,967,000 | 30,990,520 | 遺跡発掘調査等事業費 2,962,760<br>美術博物館企画展示事業費 3,002,540<br>美術博物館特別展事業費 6,319,470<br>美術博物館祭事業費 486,833<br>アイヌ文化関連展示整備事業費 3,068,040 |
| 使 用 料 及 び 賃 借 料     | 1,293,000  | 1,146,431  | 美術博物館LED化事業費 10,340,000<br>勇武津資料館LED化事業費 9,163,000                                                                       |
| 工 事 請 負 費           | 22,200,000 | 19,503,000 |                                                                                                                          |
| 原 材 料 費             | 6,000      | 4,576      |                                                                                                                          |
| 備 品 購 入 費           | 113,000    | 0          |                                                                                                                          |
| 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金 | 76,000     | 76,000     |                                                                                                                          |
| 合 計                 | 79,509,000 | 74,246,748 |                                                                                                                          |

## 4 令和8年度予算

### (1) 歳 入

| 区 分                                               | 当初予算額      | 説 明                                                                                         |
|---------------------------------------------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使 用 料                                             | 3,514,000  | 観覧料 2,232,000<br>特別展観覧料 1,131,000<br>展示室・設備使用料 103,000<br>物販使用料 13,000<br>自動販売機電気使用料 35,000 |
| 受 講 料                                             | 130,000    | 美術博物館大学講座受講料 130,000                                                                        |
| 社 会 教 育 費 金<br>国 庫 補 助 金                          | 1,605,000  | 遺跡発掘調査等事業費 1,605,000                                                                        |
| ア イ ヌ 政 策 金<br>推 進 交 付 金                          | 2,584,000  | アイヌ文化関連展示整備事業費 2,584,000                                                                    |
| 埋 蔵 文 化 財<br>発 掘 調 査 受 託 料                        | 44,208,000 | 埋蔵文化財発掘調査受託料 44,208,000                                                                     |
| 公 益 財 団 法 人<br>三 菱 U F J 信 託<br>地 域 文 化 財 団 助 成 金 | 300,000    | 公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団助成金 300,000                                                              |
| 雑 入                                               | 33,000     | ポストカード販売収入 33,000                                                                           |
| 合 計                                               | 52,374,000 |                                                                                             |

### (2) 歳 出

| 区 分                      | 当初予算額       | 説 明                                                                         |
|--------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 報 酬                      | 122,000     | 美術博物館協議会委員経費 132,000                                                        |
| 報 償 費                    | 181,000     | 美術博物館管理運営経費 35,951,000                                                      |
| 旅 費                      | 1,149,000   | 燃料費 4,618,000<br>光熱水費 6,933,000<br>管理運営委託料 19,532,000<br>その他管理運営費 4,868,000 |
| 需 用 費                    | 23,121,000  | 美術博物館活動及び調査研究経費 3,885,000                                                   |
| 役 務 費                    | 1,294,000   | 勇武津資料館管理運営経費 3,671,000                                                      |
| 委 託 料                    | 73,792,000  | 燃料費 206,000<br>光熱水費 524,000<br>管理運営委託料 2,363,000<br>その他管理運営費 578,000        |
| 使 用 料 及 び 料<br>賃 借 料     | 3,884,000   | 遺跡発掘調査等事業費 3,211,000                                                        |
| 原 材 料 費                  | 6,000       | 美術博物館企画展示事業費 4,199,000                                                      |
| 備 品 購 入 費                | 1,382,000   | 美術博物館特別展事業費 6,022,000                                                       |
| 負 担 金 補 助 及 び 金<br>交 付 金 | 76,000      | 美術博物館祭事業費 498,000<br>アイヌ文化関連展示整備事業費 3,230,000<br>勇払2遺跡発掘調査等事業費 44,208,000   |
| 合 計                      | 105,007,000 |                                                                             |

## 5 施設の概要

### (1) 沿革

- 昭和35年 6月 市立苫小牧図書館に郷土博物室設置
- 45年 1月 苫小牧市青少年センターを建設し、博物展示部門・科学展示部門設置
- 48年11月 苫小牧百年を記念して、郷土博物館建設方針決定
- 12月 郷土博物館資料収集調査委員会設置
- 56年11月 苫小牧市博物館基本構想(案)がまとまり、建設準備委員会を設置
- 57年 1月 建設準備委員会で埋蔵文化財調査センターの併設を審議
- 58年 3月 博物館建設の基本計画決定
- 11月 建築工事着工
- 59年11月 展示工事着工
- 60年11月 開館、第1回特別展「苫小牧地方の有形文化財」開催
- 61年 3月 第1回博物館協議会開催
- 62年 7月 博物館・埋蔵文化財調査センター、昭和62年度建築業協会賞受賞
- 63年 7月 常陸宮両殿下来館、博物館友の会設立
- 9月 第12回特別展「陶磁の東西交流展」開催
- 平成元年 6月 入館者10万人達成
- 9月 高円宮両殿下来館、郷土学習開始
- 2年 8月 開館5周年記念第18回特別展「紙の文化史展」開催
- 3年 7月 第30回北海道博物館大会開催
- 4年 9月 入館者20万人達成
- 5年 2月 第25回特別展「マオリ文化展」開催
- 6年12月 平成6年度北海道博物館活動交流推進会議開催
- 7年 7月 開館10周年記念特別展「大昔の苫小牧～よみがえる古代人の暮らし～」開催
- 8年 3月 「二つの島のかけはし～苫小牧市博物館所蔵品展～」をニュージーランドネーピア市ホークスベイ博物館にて開催。同月、入館者30万人達成
- 9年 5月 日胆地区博物館等連絡協議会設立総会開催
- 10年 5月 とまこまい市制50周年記念「シャガールとパリの画家たち展」開催
- 7月 とまこまい市制50周年記念「出光美術館所蔵ジョルジュ・ルオー展」開催
- 11年 8月 第43回特別展「日光東照宮宝物展～姉妹都市日光の横顔～」開催
- 12年 8月 第44回特別展「八王子千人同心と幕末の勇武津」開催
- 13年 9月 21世紀記念事業「名品にみる武家の美と心～文化人井伊直弼の世界」開催
- 14年 8月 苫小牧市民文化芸術振興条例制定記念事業、トヨタ自動車北海道(株)創業10周年記念事業「印象派とその歩み展～感じたままに 瞬間を描く～」開催
- 15年 7月 第47回特別展「川上澄生の世界～南蛮文化・文明開化・苫小牧～」開催
- 16年 4月 トヨタ自動車北海道(株)「東京藝術大学に集った画家たち展」開催
- 7月 第48回特別展「砂田友治の画業～人間賛歌の造形をめざして～」
- 17年 8月 開館20周年記念特別展「のぞいてみよう恐竜時代～クビナガリュウが見た北海道～」開催
- 18年 1月 浩宮皇太子殿下来館
- 7月 第50回特別展「昭和の暮らし～我が家にテレビが来たころ～」開催

- 平成18年 9月 出光美術館所蔵「中国・滋州窯～なごみと味わい～」開催
- 19年 7月 第51回特別展「マッチ・ワンダーランド～歴史・デザイン・喫茶店文化～」開催
- 9月 トヨタ自動車北海道(株)創業15周年記念「エコール・ド・パリ～パリを愛した画家たち展」開催
- 20年 2月 入館者60万人達成
- 9月 市制60周年記念出光美術館所蔵「板谷波山展」開催
- 21年 7月 第53回特別展「縄文美の極み～亀ヶ岡文化～」開催
- 22年 8月 開館25周年記念特別展「紙をつくる 紙でつくる」開催
- 23年 7月 ウトナイ湖ラムサール条約登録記念特別展「鳥の世界」開催
- 24年 7月 トヨタ自動車北海道(株)創業20周年記念  
「光から夢をたどって～印象派からエコール・ド・パリまで」開催
- 24年 8月 改修工事のため休館
- 25年 4月 博物部門常設展再オープン
- 25年 7月 苫小牧市美術博物館開館、開館記念特別展「出光美術館所蔵美術展」開催
- 26年 7月 開館1周年記念特別展「青森県立美術館コレクション展～アオモリ・アヴァンギャルド：堆積する創造のエネルギー」開催
- 27年 9月 特別展「花ひらく近代洋画の世界」開催
- 28年 7月 開館3周年記念特別展「Art and Air 一空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語」開催
- 29年 7月 特別展「トヨタ自動車北海道株式会社25周年事業 水から未来を紡いで 20世紀美術の創造」開催
- 9月 特別展「柳原良平の海・船・港」開催
- 30年 7月 特別展「歌川広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版と丸清版」開催
- 令和元年 7月 特別展「第一洋食店の100年と苫小牧」開催
- 2年 7月 特別展「生誕100年 | ロボットと芸術～越境するヒューマノイド」開催
- 3年 7月 特別展「発掘された日本列島2021」開催
- 4年 7月 特別展「トヨタ自動車北海道株式会社創業30周年記念事業 芸術の都ウィーンとデザインの潮流」開催
- 9月 特別展「壁画《芽の出る音》設置50年記念 谷内六郎展」開催
- 5年 7月 特別展「縄文≡現代～共鳴する美のかたち」開催
- 9月 出光興産株式会社北海道製油所操業50周年 苫小牧市美術博物館開館10周年  
特別展「出光美術館近代美術名品選—四季が彩る美の世界」開催
- 6年 5月 国立アイヌ民族博物館・苫小牧市美術博物館共同シンポジウム「アイヌの舟と交易」開催
- 6月 特別展「九谷赤絵の極致—宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界」開催
- 7年 7月 特別展「描く人、安彦良和」開催
- 11月 第49回北海道博物館協会学芸職員部会総会・研修会開催

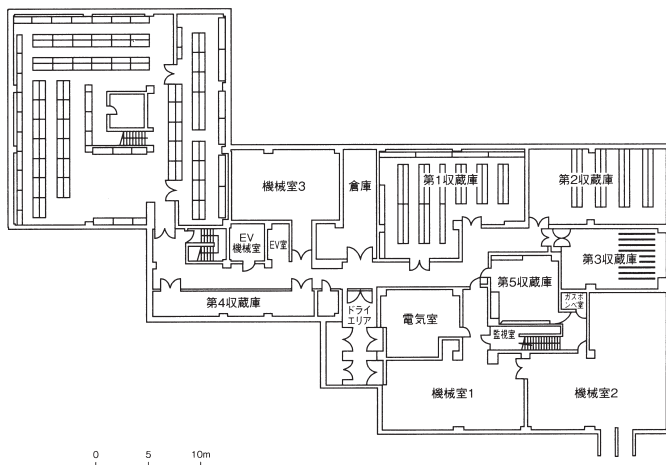
## (2) 施設見取り図・概要

構 造 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階

建築面積 2,111.24㎡ 延床面積 5,188.82㎡

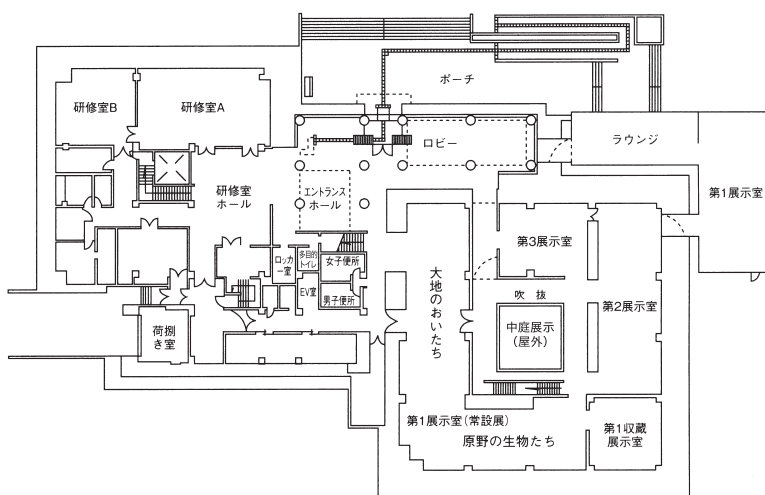
### 地下

| 室 名       | 面積(㎡)    |
|-----------|----------|
| 倉 庫       | 45.16    |
| 収蔵庫(第1～3) | 303.72   |
| 第5収蔵庫     | 45.16    |
| そ の 他     | 1,064.14 |
| (小 計)     | 1,458.18 |



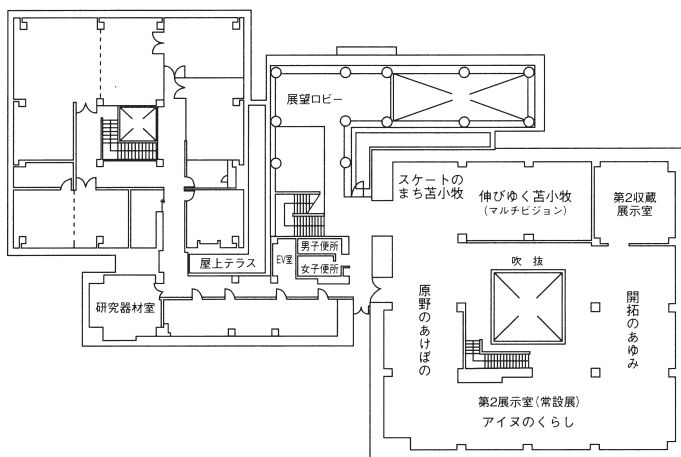
### 1階

| 室 名       | 面積(㎡)    |
|-----------|----------|
| 常 設 展 示 室 | 349.44   |
| 第1収蔵展示室   | 75.51    |
| 第1展示室     | 150.51   |
| 第2展示室     | 176.54   |
| 第3展示室     | 82.26    |
| 中庭展示(屋外)  | (45.16)  |
| ラウンジ      | 80.42    |
| 研修室ホール    | 86.39    |
| 研 修 室 A   | 93.7     |
| 研 修 室 B   | 70.8     |
| 事 務 室     | 39.1     |
| 荷 捌 き 室   | 71.8     |
| そ の 他     | 832.58   |
| (小 計)     | 2,109.05 |



### 2階

| 室 名       | 面積(㎡)    |
|-----------|----------|
| 常 設 展     | 623.68   |
| 第2収蔵展示室   | 74.82    |
| マルチビジョン室  | 106.69   |
| 研 究 室     | 71.49    |
| 研 究 機 材 室 | 45.43    |
| 展 望 ロ ビ ー | 75.25    |
| そ の 他     | 624.23   |
| (小 計)     | 1,621.59 |



(3) 組 織 (令和7年4月1日現在)

①美術博物館協議会委員

|     |       |                                   |
|-----|-------|-----------------------------------|
| 会 長 | 斎野伊知郎 | (苫小牧郷土文化研究会 会長)                   |
| 副会長 | 松原 敏行 | (苫小牧市文化団体協議会 事務局長)                |
| 委 員 | 赤塚 恒太 | (苫小牧市立澄川小学校 校長)                   |
|     | 内海 一弘 | (苫小牧市美術館友の会 事務局)                  |
|     | 菊地 綾子 | (フリーランスライター (市民公募))               |
|     | 木村 由美 | (北海学園大学・苫小牧工業高等専門学校 非常勤講師 (市民公募)) |
|     | 佐藤 通隆 | (苫小牧市立植苗小中学校 校長)                  |
|     | 種石 悠  | (北洋大学 教授)                         |
|     | 中村 誠宏 | (北海道大学苫小牧研究林 林長)                  |
|     | 渡邊 淳男 | (苫小牧市PTA連合会 副会長)                  |

②職 員

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 館 長           | 藤原 誠            |
| 主 査(美術)       | 細矢 久人           |
| 主 査(自然史)      | 江崎 逸郎           |
| 主任学芸員(書)      | 沖津かな            |
| 主任学芸員(美術)     | 立石絵梨子           |
| 主任学芸員(考古)     | 岩波 連            |
| 主任学芸員(歴史)     | 佐藤 麻莉           |
| 学芸員(考古)       | 岡本 直樹           |
| 学芸員(歴史)       | 出水 幸浩           |
| 事 務(会計年度任用職員) | 遠藤 久雄           |
| 受 付(会計年度任用職員) | 長谷川一枝           |
|               | 三木 裕子           |
|               | 秦野 恵子           |
|               | 安田三智子(～令和7年9月)  |
|               | 土居 真澄(令和7年10月～) |

設備管理・清掃(委託)

(4) 寄 贈 (資料を除く)

| 採納日     | 寄 贈 者      | 寄 贈 品            |
|---------|------------|------------------|
| R8.1.27 | 苫小牧市美術館友の会 | フロンレス スポットクーラー1台 |

# 苫小牧市美術博物館 年報

第13号（令和7年度）

（苫小牧市博物館 館報 通算24号）  
（苫小牧市博物館 年報 通算41号）

|       |                                                                                         |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 発行日   | 令和8年7月                                                                                  |
| 編集・発行 | 苫小牧市美術博物館<br>〒053-0011<br>北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号<br>TEL 0144 (35) 2550<br>FAX 0144 (34) 0408 |
| 印刷    | 北光印刷株式会社                                                                                |